

第7回

コンクリート製品検定 2016

写真は平成 27 年度当協会写真コンクール入選作「Inamura no hi」(福田秋弘氏/共和コンクリート工業株式会社)

コンクリート製品
マニア全員集合!!



コン検

くらし 生活ささえる つよい かたい おもい

私たちの生活環境を良くするために、いろんなところでコンクリート製品が活躍しています。強くて、硬くて、重いキャラなんですけど、それがなかなかヤルのです。

ほんのちょっとだけコンクリート製品のことを知って、コンクリート製品を好きになってもらえたら、もっともっと、生活環境を良くし、温室効果ガスの発生抑制などの環境対策や災害復旧、防災対策にも、コンクリート製品が活躍できると思うのです。

そんなわけで、コンクリート製品検定、いよいよ第7回です。学生・生徒さんの受検者が半数を超えました。中級合格者は上級に、初級合格者は中級に、初めての方は初級にチャレンジしてください。

日 時：メイン会場 2016 年 11 月 12 日(土) 14～16 時

サブ・学校会場 2016 年 11 月 12 日(土)～26 日(土) ※詳しくは下方の枠内をご覧ください。

メイン会場：全国主要都市 10 会場 (札幌/仙台/東京/福井/名古屋/大阪/高松/広島/福岡/浦添)

参加費：2,000 円(学生は 1,000 円) テキスト、記念品付き

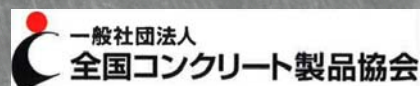
申込期間：2016 年 9 月 1 日(木)～10 月 7 日(金) (学校会場のみ、2016 年 9 月 1 日(木)～10 月 14 日(金))

合格発表：2016 年 12 月下旬

受検資格：初級はどなたでも、中級は初級合格者、上級は中級合格者

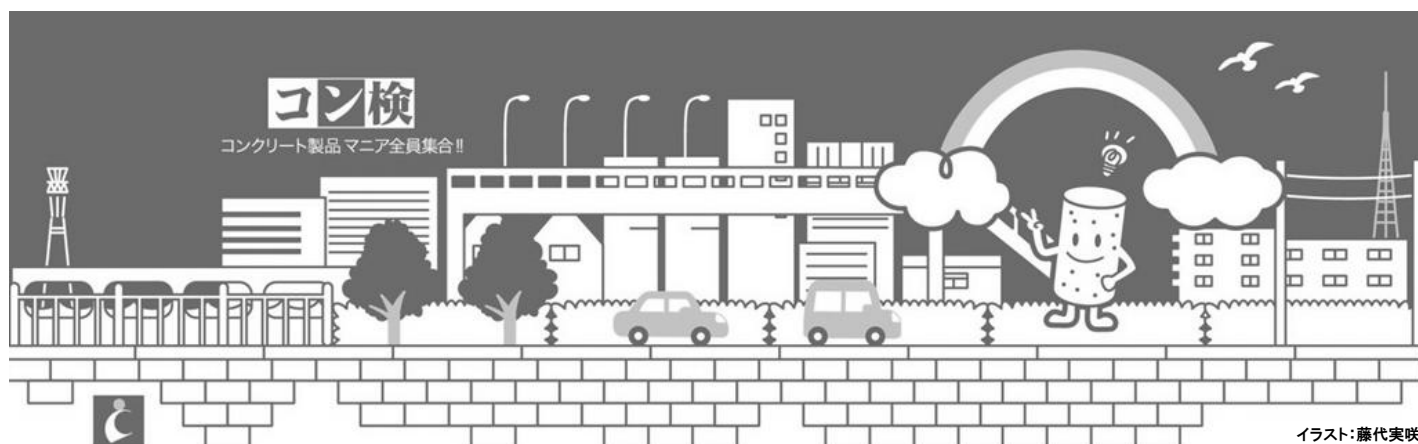
主 催：一般社団法人 全国コンクリート製品協会 TEL.03-5298-2011

E-Mail:conken@zencon.org <http://www.zencon.org/>



会社単位で参加する場合はサブ会場を設置し、自社で検定を実施することができます。

大学・工専・高校などで学校会場を設置し、授業の一環として検定を実施することができます。その場合、学生・生徒は無料で受検できます。(サブ会場または学校会場を設置する場合の詳細は、当協会に問い合わせください。)



昨年(第6回)の受検者数は2,523名。そのうち1,312名が学生・生徒でした。学校会場は東京大学、東京工業大学、木更津工業高等専門学校、日本工学院北海道専門学校、日向工業高等学校、多度津高等学校など25会場、サブ会場は61会場でした。多数、ご参加いただきありがとうございました。

コンクリート製品検定とは

コンクリート製品検定(コン検)では事前にテキストを配布し、それを教材として学習してもらいます。さらに、検定会場でレクチャー・ビデオで復習してもらってから受験してもらいます。参加者全員にかわいい記念品をプレゼント、さらに合格者には合格証書とカード(合格書)をプレゼントします。合格したら、履歴書に「コンクリート製品検定〇級合格」と書き込んでください。合格カードを見せびらかすと結構、受けます。

【初級】

初めてコンクリート製品検定を受験される一般の方や学生・生徒、コンクリート製品メーカーの取引先、金融機関、コンクリート製品メーカーの社員など、すべての方が対象で、コンクリート製品に関する知って得する豆知識、社会的価値などの基礎知識を中心に学んでいただく検定です。



カードと記念品(2010年の例)

【中級】

初級合格者が対象で、一般の方にはちょっとマニアックなレベルですが、コンクリート製品マニアとしてのプライドが持てるレベルです。

【上級】

中級合格者が対象で、一般の方にはかなりマニアックなレベルですが、コンクリート製品博士と呼ばれるかも知れないレベルです。

※ なお、本検定はコンクリート製品の総合的な情報を提供し、その理解を促すもので、コンクリート製品の価値を広く社会に伝えることを目的としています。製造管理士試験やコンクリート技士試験等のように技術的な水準を評価する検定ではありません。

コン検活用ヒント

■一般の方へ

生コンとコンクリート製品の違いがわかりますか？ セメント、モルタル、コンクリートの違いがわかりますか？ 鉄道マニアやカーマニア、仏像マニアはたくさんいますが、“コンクリート製品マニア”は希少価値が高く、ちょっと知っているだけでも人気者。

■建設系学科の先生方へ

コン検で単位認定は無理でしょうか？ 建設工事に幅広く活躍しているコンクリート製品を知ること、建設工事の省力化や省コスト化、標準化の概念が理解できます。

■建設系学科の学生・生徒さんへ

普段の授業では接することの少ないコンクリート製品の理解を深める絶好のチャンスです。全国のコンクリート製品メーカーがフレッシュな技術者を求めています。

■行政、建設業、建設コンサルの方へ

コンクリート製品の活用で、工事の省力化や省コスト化がはかれます。もう少しコンクリート製品のことを知ったら、新しい活用方法が見つかるかも知れません。

■コンクリート製品に使用する資材・設備メーカーの方へ

自社の商品がコンクリート製品にどのように使われているかを知ることは営業活動の基本です。「コン検合格証」が、販路拡大の通行手形になるかも知れません。

■コンクリート製品メーカーの方へ

コンクリート製品がどのように暮らしに役立っているかを知ることで、仕事への愛着が深まり、仕事に誇りが持てるようになります。

申し込み方法と注意事項

- ・受験の申し込みは9月1日(木)から受け付けます。9月1日以降に協会ホームページから申し込んでください。
- ・メイン会場の所在地は、8月中旬に協会ホームページでお知らせします。また、申し込み後、受験票をお送りするときには地図も同封します。
- ・検定問題はテキストとレクチャー・ビデオの中から出題します。ビデオはテキストの内容をより理解してもらうための補助教材です。YouTubeでいつでも、何度でもご覧になれます。「コンクリート製品検定」で検索してください。

けなげなコンクリート製品に感動しました。

大学の掲示板で、コンクリート製品検定のポスターを見て、興味を持ち、学校会場で受験しました。マグカップが欲しいという下心もありましたけど、暗記のための秘密兵器・暗記ペンと下敷きを使って勉強したので、テキストは線だらけになりました。もう一冊ほしいくらいです。とてもわかりやすいテキストでした。

土木系の学科なので、コンクリートのことは勉強していましたが、材料としてのコンクリートが中心で、製品としてどのように社会に役立っているかという視点は持っていませんでした。

この検定を受けたことで、コンクリート製品を活用したプロジェクトやプロダクトが生活を良くするため役立つことに目が向き、自分の将来の仕事を考える上でとても参考になりました。

目立たないけれど、しっかりと私たちの暮らしを支えてくれているコンクリート製品のけなげな姿に感動しました。私もコンクリート製品のように、目立たなくてもいいけれど社会に役立つよう仕事をしたいと思っています。



首都大学東京 都市基盤環境学域修士1年(当時) 佐々木 優衣さん